

慣用句の基本をマスター！ 読み・書き・意味①

名前

26 問

問題 一

(一) 次の慣用句の — 部分の読みがなを () に ひらがなで書きましょう。

① 目玉が飛び出る ()

⑥ 油を売る ()

② 腹が立つ ()

⑦ 眉唾物 ()

③ 猫の手も借りたい ()

⑧ 色眼鏡で見る ()

④ 泡を食う ()

⑨ 太刀打ちできない ()

⑤ 陰で支える ()

⑩ 火蓋を切る ()

(二) 次の慣用句のカタカナ部分を () に漢字で書きましょう。

① ホネを折る ()

ある目的のために、苦勞したり努力したりすること。

② イキをのむ ()

あまりの美しさや恐ろしさ、はっとして、一瞬息が止まるように感じること。

③ ムシが好かない ()

理由もなく、なんとなく相手のことが受け入れられない感じ。

④ ハナが高い ()

何かを誇らしく思ったり、得意になったりすること。

⑤ カタを落とす ()

がっかりしたり、元気がなくなったりする様子。

問題 二

(一) 次の慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから選び、○をつけましょう。

① 目が点になる

ア 目がとても小さいこと。
イ とても驚いて、呆然とすること。
ウ 目にゴミが入って痛いこと。

② 鼻にかける

ア 鼻に何かを乗せて遊ぶこと。
イ 鼻風邪をひいて苦しいこと。
ウ 自分のことを自慢すること。

③ 口が重い

ア あまりしゃべらないこと。
イ 口の中に食べ物がいつぱいなこと。
ウ 言うことがとても大切なこと。

④ 手を焼く

ア 料理が上手なこと。
イ 扱いに困って、どうしようもなくなること。
ウ 火傷をしてしまうこと。

⑤ 足が地に着かない

ア 空を飛んでいること。
イ 嬉しさや不安で落ち着かないこと。
ウ 靴が合わなくて歩きにくいこと。

(二) 次の意味に合う慣用句を、ア～ウから選び、○をつけましょう。

① とても忙しくて、どんな助けでも欲しいほどであること。

ア 油を売る イ 猫の手も借り ウ 骨を折る

② 自分の欠点や弱点を言われて、聞いているのがつらいこと。

ア 耳が痛い イ 目が回る ウ 頭が下がる

③ 長い時間歩いたり立っていたりして、足がとても疲れること。

ア 肩を落とす イ 足が棒になる ウ 腰を抜かす

④ 隠していた悪いことなどが、うっかり表に出てしまうこと。

ア 釘を刺す イ 尻尾を出す ウ 泡を食う

⑤ 何か悪いことが起こりそうな嫌な予感がすること。

ア 顔が広い イ 元の鞘に収まる ウ 虫の知らせ

問題 三

次【一】の慣用句を使って、短い文を作りましょう。 【油を売る】 仕事や勉強の途中で、無駄話などをして怠けること。

慣用句の基本をマスター！
読み・書き・意味①

名前

26 問

問題 一

(一) 次の慣用句の — 部分の読みがなを () に
ひらがなで書きましょう。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① 目玉が飛び出る
(めだま) | ⑥ 油を売る
(あぶら) |
| ② 腹が立つ
(はら) | ⑦ 眉唾物
(まゆつばもの) |
| ③ 猫の手も借りたい
(ねこ) | ⑧ 色眼鏡で見る
(いろめがね) |
| ④ 泡を食う
(あわ) | ⑨ 太刀打ちできない
(たちう) |
| ⑤ 陰で支える
(かげ) | ⑩ 火蓋を切る
(ひふた) |

(二) 次の慣用句のカタカナ部分を () に漢字で書きましょう。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ① ホネを折る
答え (骨) | ③ ムシが好かない
答え (虫) |
| ② イキをのむ
答え (息) | ④ ハナが高い
答え (鼻) |
| ⑤ カタを落とす
答え (肩) | |
- あまりの美しさや恐ろしさ、はっとして、一瞬息が止まるように感じること。
理由もなく、なんとなく相手のことが受け入れられない感じ。
何かを誇らしく思ったり、得意になったりすること。
がっかりしたり、元気がなくなったりする様子。

問題 三

次【一】の慣用句を使って、短い文を作りましょう。【油を売る】 仕事や勉強の途中で、無駄話などをして怠けること。

(例) おつかいの途中で、友達と油を売っていて帰りが遅くなった。

問題 二

(一) 次の慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから選び、○をつけましょう。

- | | |
|---|--|
| ① 目が点になる
ア 目がとても小さいこと。
イ とても驚いて、呆然とすること。
ウ 目にゴミが入って痛いこと。 | ② 鼻にかける
ア 鼻に何かを乗せて遊ぶこと。
イ 鼻風邪をひいて苦しいこと。
ウ 自分のことを自慢すること。 |
| ③ 口が重い
ア あまりしゃべらないこと。
イ 口の中に食べ物がいつぱいなこと。
ウ 言うことがとても大切なこと。 | ④ 手を焼く
ア 料理が上手なこと。
イ 扱いに困って、どうしようもなくなること。
ウ 火傷をしてしまうこと。 |
| ⑤ 足が地に着かない
ア 空を飛んでいること。
イ 嬉しさや不安で落ち着かないこと。
ウ 靴が合わなくて歩きにくいこと。 | (二) 次の意味に合う慣用句を、ア～ウから選び、○をつけましょう。 |
- | | |
|--|--|
| ① とても忙しくて、どんな助けでも欲しいほどであること。
ア 油を売る
イ 猫の手も借り
ウ 骨を折る | ② 自分の欠点や弱点を言われて、聞いているのがつらいこと。
ア 耳が痛い
イ 目が回る
ウ 頭が下がる |
| ③ 長い時間歩いたり立っていたりして、足がとても疲れること。
ア 肩を落とす
イ 足が棒になる
ウ 腰を抜かす | ④ 隠していた悪いことなどが、うっかり表に出てしまうこと。
ア 釘を刺す
イ 尻尾を出す
ウ 泡を食う |
| ⑤ 何か悪いことが起こりそうな嫌な予感がすること。
ア 顔が広い
イ 元の鞘に収まる
ウ 虫の知らせ | |

いくつわかるかな？

